洞爺村立学校設置条例の一部改正 原案どおり可決 ～来年度から「とうや小学校」に統合

第二回洞爺村議会定例会が、六月二十三日に開かれました。

村長及び教育長より行政報告、高橋議員より一般質問があったほか、議会推薦の農業委員会委員に小林和幸氏が選ばれました。

また、洞爺村立学校設置条例の一部改正、平成十七年度洞爺村一般会計補正予算など議案四件、発議四件などについて審議し、いずれも原案どおり可決、同意、承認されました。

村長行政報告

▽電算システム・ネットワーク統合整備事業について

サービスの低下を招かないよう両町村の既存システムを最も効率的に統一管理する新たなシステムを構築する必要があります。

近年、各自自治体においては、地域情報化の核となる電子自治体の構築を目指し、業務全般における情報通信基盤の整備により、業務の効率性を高めるとともに、住民サービスの向上を図ろうとしています。このような状況の中、虹田町との合併で誕生する新町「洞爺湖町」においても、住民サ

今後、新町におけるシステムの構築は、基本計画に基づき実施していきたいと考えております。

なお、本議会に「電算システム・ネットワーク統合整備事業」の予算を上程しておりますので、よろしくご審議を賜りますようお願いいたします。

▽市民農園の開園状況について

洞爺村農業研修センターで開設しております市民農園は、今年で五年目を迎えました。雪解けの遅れもあり、例年より一週間程度遅い五月十四日に開園しました。

今年も、新聞等でのPRを行った結果、村内外十市町村

から参加者があり、七十区画すべてが利用されております。また、今年から新たに利用者への栽培指導者として、地域の農業経験者がボランティアで指導にあたるなど、村民と都市住民との交流の輪がさらに広がるものと期待しております。

今後は、市民農園を利用する方々が交流を深め合う収穫感謝祭などを行い、十月三十一日に閉園する予定となっております。

▽「村民植樹祭」の終了について

本年度で四回目を迎える「村民植樹祭」を五月二十一日、財田親水公園において開催いたしました。

当初計画した日は、あいにくの天候で変更になりましたが、植樹の日は五月晴れに恵まれ、小中学生から大人まで

三十五名の皆さんが植樹ボランティアとして参加し、イタヤカエデ、ヤマモミジ、ノムラモミジ合わせて四十二本を植樹いたしました。

▽村営牧場の運営状況について

本年度の村営牧場運営状況についてご報告いたします。

開設についてであります。成香牧場は五月十六日、富丘牧場は五月二十四日の入牧開始を予定しておりましたが、近年にない積雪により雪解けが遅れ、さらに四月から五月上旬の低温により牧草の生育が思わしくなく、成香牧場については五月二十三日、富丘牧場については六月六日から入牧を開始いたしました。

なお、現時点での入牧頭数は、成香牧場が成牛五十九頭、富丘牧場は成牛四十六頭、馬(子付)四頭となっております。